

平成 29 年度水稻の生育状況(6 月 15 日調査 速報)

中央農業改良普及センター県域普及グループ

- 1 5月第4半旬～第6半旬の気温・日照時間とも平年を上回った。しかし、6月第1半旬には気温・日照時間とも平年を大きく下回り、その後も平年を下回って経過している(図1)。
- 2 県全体の生育は、草丈 28.6 cm で平年より 1.7cm 短く、茎数は 222 本/m² で平年より少ない(平年比 84%)。葉数は 6.3 葉で平年より少ない(平年差-0.6 葉)。(表1、2)
- 3 今後は、浅水管理を基本に目標茎数(400～500 本/m²程度、株あたり茎数 20～30 本程度)の確保に努める。また、ワラの腐熟等により土壌の還元化が進むことから、目標茎数確保後は7～10日間程度の中干しを行うことを管理の基本とする。
- 4 1か月予報(平成29年6月15日発表、仙台管区气象台)によると、東北太平洋側では平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みである。向こう1か月の平均気温は高い確率40%、降水量は平年並または少ない確率がともに40%、日照時間は平年並または多い確率が40%と予報されている。
- 5 中干しは幼穂形成期までには終了し、低温時に備えて深水管理の準備をする。具体的には、今後の情報を参考とすること(農作物技術情報第4号、6月29日発行予定)。

表1 平成29年生育診断ほの地域別集計表(6月15日調査)各農業改良普及センター調べ

地帯名	草丈			茎数			葉数		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m ²)	平年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年 (枚)	平年 (枚)	平年差 (枚)
北上川上流	28.0	29.8	-1.8	176	213	83	5.9	6.7	-0.8
北上川下流	28.1	30.8	-2.7	228	298	77	6.5	7.3	-0.8
東 部	30.1	29.5	0.6	272	291	93	6.7	6.9	-0.2
北 部	29.4	31.3	-1.9	211	234	90	6.1	6.5	-0.4
全 県	28.6	30.3	-1.7	222	266	84	6.3	6.9	-0.6

注1: 平年値は原則として平成24～28年までの5か年の平均値を用いた。

注2: 表中の数値は端数処理を行っている。

表2 平成29年生育診断ほの品種別集計表(6月15日調査)各農業改良普及センター調べ

品種名	草丈			茎数			葉数		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m ²)	平年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年 (枚)	平年 (枚)	平年差 (枚)
いわてっこ	27.7	30.8	-3.1	187	224	83	5.9	6.4	-0.5
あきたこまち	26.8	28.6	-1.8	198	222	89	6.1	6.7	-0.6
銀河のしずく	32.0	-	-	194	-	-	6.1	-	-
どんぴしゃり	29.0	30.6	-1.6	273	346	79	6.5	7.3	-0.8
ひとめぼれ	29.4	29.8	-0.4	247	302	82	6.7	7.3	-0.6
金色の風	29.2	-	-	266	-	-	6.9	-	-

注1: 平年値は原則として平成24～28年までの5か年の平均値を用いた。

注2: 表中の数値は端数処理を行っている。

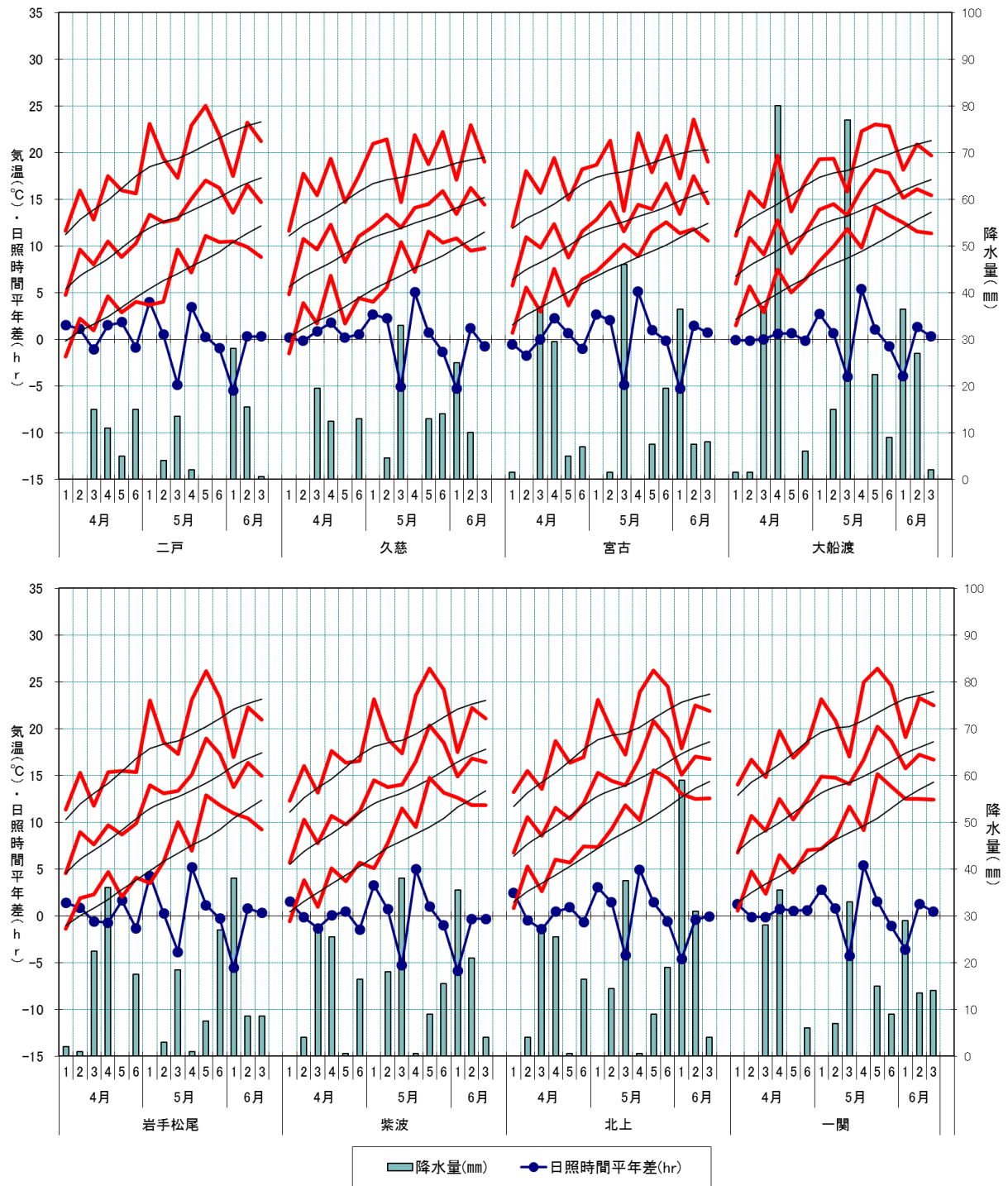


図1 各地の半旬別気象経過図（主なアメダス地点）

（参考）東北地方1か月予報(6月17日から7月18日までの天候見通し：6月15日発表)

http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/102_00.html